



耳原さん、ありがとうございます

北区新金岡町

川添 里恵 (44歳)

このたびの紙面で、「無料低額診療」という制度があることを初めて知りまして。早速、スマホで調べてみましたが、一部の医療機関では行われていないんですね。耳原さんがしてくれているので、安心です。

絵手紙で華やかに

西区鳳南町

海老 和子 (67歳)

ともの配達、いつもありがとうございます。絵手紙が紙面を華やかにしてくれますね。とても楽しみにしています。俳句もすごいですね。「私も一句…」とはなかなかできません。

遠出もしづらい今…

大阪市阿倍野区

永井 由美子 (78歳)

収束の兆しは見えないコロナ禍で、遠出もしづらい今、なぐさないで大阪を!!のポスターが目に入りました。不安です。



波多野 弘美

夜中に時間つぶしに

西区上野芝町

菊川 仁枝 (72歳)

今月、入会させていただきました。夜中に時間つぶしにやってみました。



寺坂 加容子

「戦争体験」の休止、残念

高石市取石

沼間 綾子 (67歳)

「私の戦争体験」の休止が、私も残念に思います。いつもの、私の亡き父は那覇生まれで、対馬丸の遺族ということもあり、昔からよく話を聞かされてきました。

孫の笑顔が消えそ

北区南花田町

船ヶ迫 節子 (75歳)

夏まつりも秋まつりも中止、学校の体育祭も中止。このままだと修学旅行も中止かな。孫の笑顔が消えそです。お正月は楽しめるようになりたいですね。

図書コーナーが好き

北区新金岡町

井澤 康子 (75歳)

総合病院2階の図書コーナーが好きです。待ち時間も有効に使えます。

旅行にいきたい

松原市

関本 京子 (70歳)

早くコロナが終わって旅行にいきたいです。

初めて読んで参考に

高石市高師浜

北川 義一 (53歳)

今まで忙しくて、貴紙を読んではいませんでしたが、コロナの影響で家に居ることが長くなって、初めて読んで参考になりました。

役職にあう行動を

和泉市

西村 珠榮 (72歳)

もう「腹立たしいことばかり。「都構想」をいう前に、コロナ対策を何とかしないと。命が一番でしょう。タンカーから油がもれたら、ささと回収しないと。その技術はあるんだろ、本当は。環境相、ヤスクニへ行つてる場合か。役職にあう行動を今すぐ!



長尾 加代

子どもといっしょに

西区神野町

幸野 紀子 (44歳)

いつも、クイズを子どもと考えるのが楽しみです。

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便八ガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)、下のQRコードで取得できるメール (tomo-kenkou@mimihara.or.jp) に。

●しめきり/2020年11月11日水消印有効

●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード5000円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。

●クロスワードパズル解答は書き書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



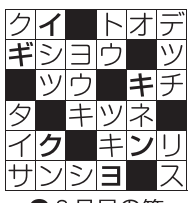
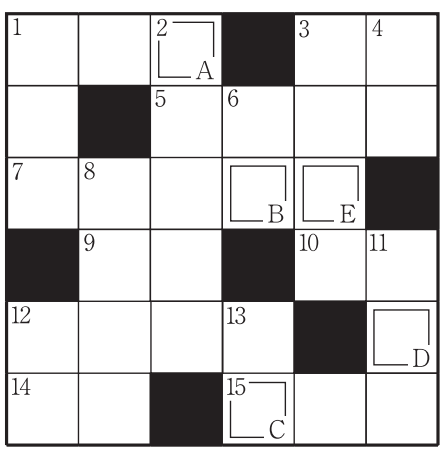
タテのキー

- ①荒廃した家
- ②カメラ
- ③関西空港の略
- ④四面
- ⑥「まで」同行願います」と警察官に言わ

ヨコのキー

- ⑧湖面に静かに——を垂れる
- ⑩手先が——だ
- ⑫鯉の——登り
- ⑬得ずくで人と付き合う
- ①虚礼
- ③過密の対
- ⑤分不相応の大きな望みを持つ人
- ⑦やや黒みを帯びた茶色
- ⑨3割3分3——
- ⑩舟、——雲、——
- ⑫立ちのくこと。——命
- ⑭帰り道
- ⑮墓参りして先祖の——をした

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●8月号の答「キンギョスキイ(金魚すくい)」 ●応募数/103通

俳句

じりじりと照りつく小路原爆忌
少年の別れ寡黙に鯛雲
たらちねの亡母の忌日や秋彼岸

高野 純
井澤 康子
水野 茂子

川柳

夕立が異常気象でゲリラ豪雨
仕事なし射幸心で夢を買い
厚労省線が引けるか黒い雨

上田 邦夫
宮崎金次郎
堺谷九条男

*句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2020年11月11日(水)です。
*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

医療機関への市独自の助成を要望

「コロナ禍で実現した堺市との懇談



8月11日、時間や人数が制限された中、市の担当課と社保協からのべ10人の参加で懇談を行いました。PCR検査の拡充の要望では、「一日200検体から350検体へ増やす」と回答。開業医や病院の患者数が減っている厳しい経営状況を伝え、市独自の助成を要望しました。

毎日、不安の中で仕事をしている障害者を支える施設や保育の現場の状況を伝えました。当局は、「補正予算で、介護や障害・保育現場への一定の施策を行う」と回答。「コロナ禍で収入が減っている中で、国保料の減免申請は申請用紙も煩雑で、必要書類も多い」と抗議し、他市などに簡素化するよう強く要望しました。

介護問題では、ケアマネさんが「堺市では、総合事業でも専門職によるサービスが継続されており、非常に助かっている。これをずっと継続してほしい」と訴え、専門職によるサービスの重要性を強調されました。担当課からは「来年度、介護保険見直しに当たり、保険料の値上げはやむを得ないが、総合事業の在り方についてはすくべに変わるということではない。しかし国の意向もあり、検討が必要」との回答でした。今後、7行政区の懇談では、市民の生活実態を伝え、市民の要求の実現に向けて、引き続き頑張りたいと思います。

(堺社保協事務局 南波和代)

編集後記

新型コロナウイルスの影響なのか、クイズの応募もお便りも増えた。家にいる時間が増えて、「初めて読んだ」との声は嬉しくなる。医療介護の現場の職員への感謝やエールも、たくさんいただく。紹介できる紙面が少なくて残念。でも、励まし、ご意見はしっかりと現場に届けていきます。(明)

「とも」「同年会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。



社会医療法人同仁会「同年会報みみはら」
<http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html>



健康友の会みみはら一機関紙「とも」
<http://www.mimihara.or.jp/tomo.html>